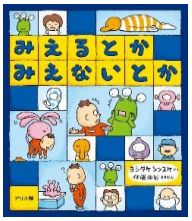
4－1 『みえるとか　みえないとか』



ヨシタケシンスケ　作/絵
伊藤　亜紗　そうだん
アリス館　2018年

うちゅうひこうしのぼくは、いろんな星にいって、目がみえないうちゅうじんと出会います。二人はみえることとみえない世界についてお話をします。

（飯村　愛子）

4－2 『オズの魔法使い』

ライマン･フランク･バウム　作
ロバート･サブタ　絵
わく　はじめ　訳
大日本絵画　2005年

カンザスに住むドロシーという女の子。愛犬と3人の仲間達と願いを叶える為の冒険の物語です。次々にいろんな事が起こり、楽しく読める一冊です。

（佐藤　祐子）

4－3 『ええたま　いっちょう！』

くすのき　しげのり　作
吉田　尚令　絵
岩崎書店　2017年

学校で友達とケンカした。帰り道、落ちていたボールをむしゃくしゃして蹴飛ばした。その時ふと、お父さんから言われた言葉を思い出して･･･。

（後藤　順子）

5－1 『おもちのかみさま』

かとう　まふみ　作/絵

佼成出版社　2017年

どんな熱い火で焼かれても、決してふくらまないガンコなおもち。もっと固くなろうと修行を始めると、神様がやってきて･･･。

（峯村　優香）

5－2 『ワニのライルがやってきた』

バーナード･ウェーバー　作/絵
小杉　佐恵子　訳
大日本図書　1984年

シュッ、シュッ、バシャン、バシャン･･･。東88番通りにひっこしてきたプリムさんの家の人たちをまっていたのは？一ぴきのワニだった。

（若杉　純）

5－3 『ころべばいいのに』 ★

ヨシタケ　シンスケ　作/絵

ブロンズ新社　2019年

わたしには、きらいなひとがいる。でも、だれかをにくんでいるじかんがもったいないから、どうしたらいいかかんがえた。どうしたらいいかな？

（木内　愛子）

6－1 『はらぺこあおむし』 ★

エリック･カール　作/絵

もり　ひさし　訳
偕成社　1976年

たまごからちっぽけなあおむしがうまれました。あおむしは、いつもおなかがぺっこぺこ。1週間どんなものを食べて、どんなふうになっていくかな？

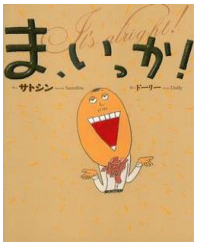
（山本　昌美）

6－2 『けんかのきもち』 ★

柴田　愛子　作
伊藤　秀男　絵
ポプラ社　2001年

これは、こどもたちのあそびば「あそび島」のおはなしです。「あそび島」にはせんせいもいて、まいにちたくさんのこどもたちがあそんでいます。主人公の「たい」が「こうた」とけんかをします。どうなるかな？　（三村　祐子）
他：ぬいぐるみおとまりかい（岩崎書店）

6－3 『ま、いっか！』



サトシン　作
ドーリー　絵
えほんの杜　2015年

ある朝テキトーさんは目覚まし時計の音で目を覚ますと、もう遅刻の時間！！それでもテキトーさんは「ま、いっか！」。次から次へと失敗しても、「ま、いっか！」そして、最後は･･･。

（佐藤　好美）
他：へいわって　どんなこと？（童心社）

次回の読み聞かせは 3月4日（水）8:25～8:40です。
お楽しみに！
なお、保護者のみなさんも見学ができます。
ぱたぽん通信が本選びの参考になればうれしいです♪

学校図書館にある本はタイトル横に★があります　　ぱたぽん通信　2020年2月号